



麓小学校便り

ふもとっ子



やさしく 思いやりがあり、素直な子
かしこく 話をよく聞き、考えがもてる子
たくましく 体を鍛え、粘り強い子

令和 7年 3月 24日

文責 校長 榎原 さゆり

令和6年度修了式 1年間よくがんばりました

本日、令和6年度修了の日を迎え、1年を終えることができました。1～5年生職員とともに、登校日数約200日を経て、無事に大切な節目を刻めたことを喜び合いたいと思います。

1年間の学びの中で、子ども達は、自信溢れる姿をたくさん見せてくれました。学習面、生活面ともに、学年にふさわしい成長を遂げてくれました。楽しさ、喜びなど心動かす学びがたくさんあったと思います。しかし、いつしか日常の中で忘れてしまうこともあります。進級を前に「やれたこと(チャレンジしたこと)」「できるようになったこと」や「(チャレンジしたが)できなかったこと」「これから改め直すこと」を振り返り、努力や成長、これからの目標の確認が必要です。ぜひ、ご家庭でもお子さんの1年間の成長を確認していただき、具体的な言葉で伝えていただければと思います。保護者の方から1年間の成長を認められた子どもたちの心には、喜びと充実感が広がるはずです。

最後になりますが、今年度の教育活動にあたり、保護者、地域の皆様にご支援、ご協力いただきましたこと、また、子ども達の成長を支えていただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

3月14日 第78回卒業証書授与式

在校生4、5年生、来賓の皆様、職員、保護者の皆様、多くの方々に見守って頂き、91名の卒業生が思い出多き学び舎を巣立っていきました。

卒業生は、学校生活の様々な場面でリーダーとなり、「学校の顔」として期待に十分に応える活躍をしてくださいました。この活躍は、4月から最高学年となる5年生や下級生に、麓小の校風や伝統をつくるお手本としてめざす姿を示してくれたと思います。たいへんよくがんばりました。



～卒業生の皆さんへ～(式辞より)

「皆さんが今手にした卒業証書は、六年間の学業を終えた証として、そこにあります。卒業証書にとって大切な役目は、小学校生活の終わりを伝える、ということ。

今、皆さんが座っている椅子は、座るために、そこにあります。椅子にとって大切な役目は、座る人を優しく支えるということ。雨は、大地を潤す。雨にとって大切なことは、みずみずしく潤すということ。

太陽にとって大切なことは、すべてのものを照らし、いつも私達の上にあること。

当たり前のようにあるもの、目にするものには、それぞれ役目があり、でも、私たちは考えることなく使ったり、景色として目にしたりして、流れ過ぎていきます。しかし、大切なことは、すべてのものには意味があって、そこにあるということです。

皆さんは、一人一人大切な存在です。身の周りのものに、そこにある大切な意味があるように、あなたたち一人一人も大切な意味があって、ここにいます。

でも世の中には悲しい出来事もある。「命を奪う」「誰かを傷つける」それが役目だとすると、これほどつらく悲しいことはありません。

皆さんは、これからの中学校生活や、その先の未来に、明るく希望ある役目を探してほしい。あなたらしい、大切なことを大切に、自分の役目、自分のいる意味を、見つけてください。皆さんが、自分らしくあること、そして、明るい未来をつくる担い手として活躍する、かけがえのない役目になってくれることを、心から願っています。」

お味噌の贈呈 3月4日(火) 3年生

12月に地域連携コーディネーターの檜崎タキコ様に教えていただいて作ったお味噌が出来上がりました。

熟成まで、グリーンファーム山浦の皆様管理していただき、美味しいお味噌となりました。3年生は嬉しそうにお味噌を手にとっていました。檜崎様、グリーンファーム山浦の皆様、ありがとうございました。



お別れ式 3月13日(木) 1～3年生と6年生

お世話になった6年生との最後の時間。「ありがとう」の気持ちと「これからも頑張てね」というエールを伝え合いました。1～3年生の言葉や歌、立派な態度に6年生も別れの時が来たことをかみしめていました。



転退職職員の紹介

このたびの人事異動で、転退職する職員です。たいへんお世話になりました。麓小学校のますますの発展と子どもたちの健やかな成長を祈念しております。ありがとうございました。

氏名	転出先等
「麓小、最高!」	令和六年度末をもって、16名が転退職することになりました。 麓小で出会った、たくさん子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様には本当に感謝しております。 どうぞお元気にお過ごしください。
転退職職員一同	

